

米子市危険物保安協会 会報

発行所

米子市危険物保安協会
米子市両三柳5452番地
鳥取県西部広域行政
管理組合消防局内
電話 35-1955
印刷所/米子プリント社



会長あいさつ

米子市危険物保安協会会長
松本 啓

早春の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

皆様には、日ごろから協会運営に對しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

火災・漏えい事故件数は平成12年に500件を超えてから、最悪の水準を推移し、平成16年中に発生した件数は554件で、統計を取り始めて以来過去最悪となっていると聞いております。

幸いにも、県西部においては会員皆様のご尽力により、昨年は大きな危険物災害は発生しておりません。これも事故防止に對する会員皆様方のご努力の賜物と感謝いたしております。

今年2月には、イタリアのトリノで第20回冬季オリンピックが開催され、ご周知のとおり女子フィギュアスケートで荒川静香選手が初の金メダルを獲得しました。この陰には協会の選手育成に賭ける長年の努力もあったと聞いております。

また、この快挙は1956年(S.31)に同じイタリアで開催さ

れた第7回冬季オリンピックのホルチナ・ダンペッツォ太会で、猪谷千春氏がスキートの回転競技で日本人初のメダル(銀メダル)を獲得して以来、51年の時が流れ、この間幾多の選手によって築かれてきた冬季オリンピックの歴史に、新たな輝かしい1ページが荒川選手によって刻まれたことになりました。

振り返ってみますと、当協会も1957年(S.32)11月26日の設立以来、50年の長い歳月が流れ、本年11月には大事な節目を迎えることになりました。

この間、鳥取県西部管内において、幸いにも災害史を飾るような大きな危険物災害は発生いたしておりません。これもひとえに先輩諸氏並びに皆様方のご努力の賜物ではないかと思っております。

先輩諸氏が営々と築かれてきた50年と言う歴史を踏まえ、会員皆様と緊密な連携を保ちながら、近年急速に進んでいる社会環境、生活環境等の変化に對した、新しい協会運営を心がけてまいりたいと思っておりますので、今後とも皆様方の一層のご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



平成18年度 危険物安全週間推進標語

自主点検 欠かさぬあなたに グランプリ

平成18年度危険物安全週間

平成18年6月4日(日)から6月10日(土)

創立五十周年に向けて

平成十八年十一月二十二日開催決定

去る1月30日に開催された役員会において、当協会創立50周年についての話し合いがなされました。

その席上で、役員の皆様方より「50年の大切な節目に何か記念に残る事業を行なう」という意見で一致し、実施に当たっては会長の指名に基づく実行委員会を立ち上げて検討してもらうことで同意を得、実行委員長に坪倉副会長、他6名の役員の方が委員として指名されました。

また、3月15日に開催された「第1回実行委員会」において、記念式典を平成18年11月22日に挙行する運びとなりました。

実行委員長あいさつ



米子瓦斯(株)
坪倉博明

米子市危険物保安協会は昭和32年11月26日に創立されて以来、今年で50周年を迎えることになりました。先般の役員会にて、この節目の年に「記念事業」を

平成17年度事業報告

- 4月 正副会長会議
- 5月 前期危険物準備講習会
- 6月 定期総会、役員会
- 鳥取県危険物安全大会
- 新規採用職員防災研修会
- 7月 県危連理事會
- KHK保安講習
- 8月 危険物保安講習
- 10月 後期危険物準備講習会
- 1月 新年役員会
- 3月 協会創立50周年検討委員会
- 危険物関係者研修会

その他

- 火災予防運動ポスター作成配布
- 火災予防規集の作成
- 危険物標識・条例集の斡旋

お話し

平成17年度の先進地視察研修は、台風直撃のため中止を無く中止させていただきました。参加予定の皆様には大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫言申し上げます。

新規採用職員防災研修会

平成17年6月22日・23日に西部消防局において、会員事業所の新規採用職員を対象に防災研修会が開催されました。

2日間で述べ180名の職員の参加をいただき、終日の研修により防災に対する意識の高揚を図

ると共に、基礎的な知識と技術を習得していただきました。



危険物関係者研修会

平成18年3月15日、ベルライトよなごにおいて危険物関係者研修会が開催されました。

この研修会は、危険物の法令改正等の説明会と併せ、会員の一般教養と相互の親睦を深めるため毎年開催しているものです。本年度は鳥取県米子保健所長の藤井秀樹氏を講師に招き、「最近の感染症について」を講演いただきました。

試験結果報告

平成十七年度、当協会で開催しました「危険物取扱者試験準備講習会」を受講された皆様の合格率は次のとおりです。

〔前期〕

乙種四類	受講者	一三〇名
	合格率	五〇・〇%
丙種	一般	六一・四%
	高校生	一八・八%
	受講者	一九名
	合格率	七三・七%

○鳥取県平均

乙種四類	合格率	三一・三%
丙種	合格率	四四・四%
○全国平均		
乙種四類	合格率	二九・四%
丙種	合格率	五〇・三%

〔後期〕

乙種四類	受講者	八二名
	合格率	五二・二%
丙種	一般	六三・四%
	高校生	三四・六%
	受講者	七名
	合格率	八三・三%

○鳥取県平均

乙種四類	合格率	二九・〇%
丙種	合格率	五三・〇%
○全国平均		
乙種四類	合格率	二九・四%
丙種	合格率	五二・一%



平成16年中 危険物漏洩事故の概要 ～増加の傾向～

平成16年中に危険物に係る漏えい事故は394件発生し、その内訳は、危険物施設におけるもの359件、無許可施設に置くもの4件、危険物運搬中のもの16件、少量危険物におけるもの15件となっています。

また、危険物施設における漏えい事故の発生原因を要因に区別すると人的要因が45.4%(163件)、ついで物的要因が42.9%(154件)、その他の要因(不明、調査中を含む)として11.7%となります。漏えい事故の発生原因を個別に見ると、腐食等劣化によるものが30.4%(109件)と最も多く、次いで、確認不十分によるものが12.2%(44件)、監視不十分によるものが10.9%(39件)となっています。

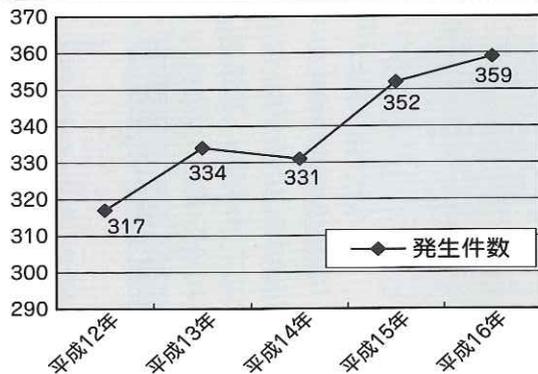
危険物施設における漏えい事故件数

発生件数等		発生件数	一万施設あたりの発生件数	
造所等の別				
製造所		11	22.00	
貯蔵所	屋内貯蔵所	2	0.37	
	屋外タンク貯蔵所	40	5.29	
	屋内タンク貯蔵所	10	7.00	
	地下タンク貯蔵所	64	5.36	
	簡易タンク貯蔵所			
	移動タンク貯蔵所	65	8.19	
	屋外貯蔵所			
	小計	181	5.08	
	取扱所	給油取扱所	84	10.46
		第1種販売取扱所		
第2種販売取扱所				
移送取扱所		6	48.43	
一般取扱所		77	10.36	
小計		167	10.56	
合計		359	6.91	

危険物施設における漏えい原因

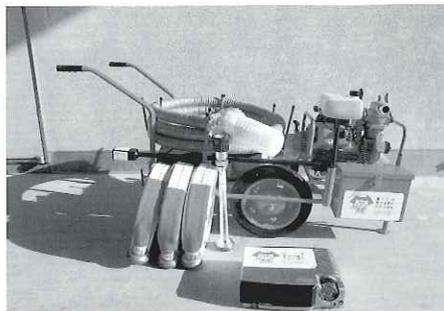
発生原因		件数	比率(%)
人的要因	管理不十分	35	9.7
	誤操作	20	5.6
	確認不十分	44	12.2
	不作為	25	7.0
	監視不十分	39	10.9
	小計	163	45.4
	物的要素	腐食等劣化	109
設計不良		5	1.4
故障		8	2.2
施工不良		12	3.3
破損		20	5.6
小計		154	42.9
その他要因	交通事故	24	6.7
	地震・水害等災害	4	1.1
	悪戯	1	0.3
	その他		
	小計	29	8.1
不明		5	1.4
調査中		8	2.2
合計		359	100.0

危険物施設の漏えい事故件数の推移



安全で災害に強い 地域作り

西部消防局では「安全で災害に強い地域」を作るため、軽可搬消防ポンプによる初期消火訓練、プロジェクター等を活用した防火広報活動を積極的に推進しています。



これは平成17年度の「宝くじ助成事業」により財団法人消防協会から寄贈いただきました。



鳥取県 危険物安全大会

平成17年度表彰

危険物の保安管理に対する意識の高揚と啓発を図るため、平成17年6月10日ベルライトよなごにおいて、当協会の共催により「鳥取県危険物安全大会」が開催されました。

第一部の式典の部では、永年危険物業務に功績のあった事業所並びに個人の方々が表彰を受けられました。

また、第二部では、鳥取県立精神保健福祉センターの原田豊所長をお迎えし、ストレスやうつ病など精神面からの観点で「ヒューマンエラーに起因する事故防止について」と題しご講演をいただきました。



鳥取県知事表彰

☆危険物保安功労者表彰

吹野 友昭

(株式会社米子マツダ)

☆危険物優良事業所表彰

寿製菓株式会社

☆危険物優良取扱者表彰

足立 頼正

(あだち石油有株式会社)

鳥取県危険物保安協会
連合会会長表彰

☆危険物優良事業所表彰

有限会社 成実石油

大森石油店

☆危険物保安功労者表彰

九重谷 隆

(有)九重谷銃砲火薬店

試験・講習会情報

危険物取扱者試験

【第一回】

◎試験日

平成十八年六月十八日(日)

◎試験種類

甲種・乙種・丙種

◎願書受付期間

平成十八年四月十二日

～四月二十六日

☆事前講習会 五月下旬予定

【第一回】

◎試験日

平成十八年十一月十二日(日)

◎試験種類

甲種・乙種・丙種

◎願書受付期間

平成十八年九月十二日

～九月二十六日

☆事前講習会 十月下旬予定

【第二回】

◎試験日

平成十九年一月二十八日(日)

◎試験種類

乙種四類のみ

◎願書受付期間

平成十八年十一月二十四日

～十二月八日

☆事前講習会 一月初旬予定

消防設備士試験

◎試験日

平成十八年八月二十七日(日)

◎試験種類

甲種・乙種

◎願書受付期間

平成十八年六月二十六日

～七月七日

※願書につきましては、受付開始日の10日前後に消防局(消防署)に届きます。

幹旋事業のお知らせ

火災予防関係例規集

平成16年以降に改正された施行細則・規則を新たに盛り込んだ「鳥取県西部広域行政管理組合火災予防関係例規集」を新しく作成しました。



1冊 700円

危険物関係の標識・掲示板

今年から、メラミン鉄板製の標識に加え、新たにステッカー製の標識を取り扱うことになりました。

幹旋価格 一、〇〇〇円

(鉄板製は 一、一〇〇円)

購入希望の方は事務局(消防局予防課)まで

新会員の紹介

○鳥取県西部広域行政管理組合
エコスラッグセンター
○有限会社 光和鉱油

西部消防局のホームページ開設

西部消防管内の災害発生リアルタイム情報を始め、消防局の施策・制度等のお知らせや試験・講習会の情報、申請書のダウンロード等、消防行政に関わる情報が盛りだくさんのホームページが平成18年3月15日に開設されました。



URL <http://www.tottori-seibukoiki.jp/syobo/>

あとがき

危険物施設の事故件数は、減少傾向にあったものが平成16年を境に増加に転じ、以降増加傾向が継続。平成16年は、火災195件、漏えい359件合計554件の過去最多を記録しています。西部消防管内にあってここ数年の間に、漏えい事故の件数に増加傾向がみられるようです。

協会の発足50年を迎える節目に際し、改めて危険物施設への安全に対する認識を再確認していただき、より安全な危険物施設としていただけますようお願いいたします。